



— ふ ぐ る ま —

図書館だより 168号

(2012.3.1)

三郷町立図書館

三郷町勢野西 1 - 4 - 4

TEL/0745 (33) 3030

FAX/0745 (33) 3188

<http://www.lib.sango.nara.jp/>

<http://lib.sango.nara.jp/mobile/>

春の色



まだまだ寒い日がありますが、3月は暦の上ではもう春です。
ところで春の色って何色でしょう。春夏秋冬にそれぞれ色をつけて、青春、
朱夏、白秋、玄冬という言葉があります。これらの言葉は人生のライフ
サイクルを表していますが、四季をそれぞれの色でうまく表しています。
春は青葉が繁るごとく、夏は真っ盛りの太陽、秋は色なき季節、そして
冬は暮れていく黒あるいは木々の黒々とした風情でしょうか。



3月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

4月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

開館時間

月曜日～土曜日…午前9時30分～午後7時

日曜日……………午前9時30分～午後5時

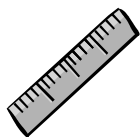
休館日(斜線) 毎週水曜日

3月5日(月) 館内整理日

3月20日(火) 春分の日

4月2日(月) 館内整理日

4月30日(月) 振替休日



『教科書に載った小説』



小学校から高校まで、国語の授業では様々な文章が教材として扱われています。詩歌や小説、エッセイ、紀行、評論、ルポルタージュなどあらゆる種類の文章が掲載されています。時代によって掲載される作品は移り変わるようですが、昔も今も変わらないものもあるようです。小学国語では、新見南吉『ごん狐』、椋鳩十『大造爺さんと雁』、中学国語では芥川龍之介の『トロッコ』、太宰治の『走れメロス』などが長く掲載され続けているようです。

(参照：村上護『教科書から消えた名作』p214-p231 小学校・中学校における年度別掲出早見表)

新見南吉『ごんぎつね』(児童 S913 ニ)

椋鳩十『4年生の童話 1 大造じいさんと雁』(児童全集 913 ム)

芥川龍之介『蜘蛛の糸・杜子春・トロッコ』(BF ア)

太宰治『走れメロス』(BF ダ)

村上護『教科書から消えた名作』(B375.8 ム)



学校の授業で取り上げられる文章は、余暇の読書とは違う別の思い出があるものです。物語や純文学に興味を持つきっかけになったり、いつまでも心に残る金言や教訓となる名文に出会ったり。いろんな思い出があるのではないのでしょうか。

文春ネスコ編『教科書でおぼえた名文』(918 キ)

斎藤孝『理想の国語教科書』(375.85 サ)

荻野貞樹『感動を教えてくれた国語教科書』(375.9 ハ)



記憶に残っている作品をもう一度読み返してみるのもおもしろいかもしれません。

佐藤雅彦編『教科書に載った小説』(908.3 キ)

小学生や中学生のためにまとめられた図書は、文字も大きく、読みやすい平易な文章で書かれています。しかし、その内容は大人が読んででも十分楽しめる奥深い作品ばかりです。

西本鶏介編「読書の時間に読む本」シリーズ(児童全集 913 ド)

日本ペンクラブ編「日本ジュニア文学名作全集」シリーズ(児童全集 913 ニ)

赤い鳥の会編「赤い鳥 新装版学年別赤い鳥」シリーズ(児童全集 913 ア)

斎藤孝編「イッキに読める！名作選」シリーズ(児童全集 908 サ)

日本児童文学者協会編「よんでみようよ教科書のどうわ1しゅうかん」シリーズ(児童全集 913)

収録作品一例(『読書の時間に読む本1 小学5年生』より)

星新一『約束』、斎藤隆介『ふき』、小川未明『島の暮れ方の話』、有島武郎『おぼれかけた兄妹』、はまみつお『そばうちばば』、畑山博『けんじ先生』、長崎源之助『ほっほっほー』、阪田寛夫『野原の声』、椋鳩十『野犬ハヤ』

子どもの頃に読んで印象に残っている本、もう一度読んでみたいけど著者もタイトルも忘れてしまった物語など…お探しのものがありましたら、図書館司書がお調べいたしますのでレファレンスカウンターまでおこしてください。

レファレンスカウンターとは…

図書館司書がみなさまの調べものや探し物のお手伝いをするカウンターです。
お気軽にご相談ください。



東日本大震災で被災した図書館の写真展

と き：16日（金）～19日（月）午前9時30分から午後5時
ところ： 図書館1階・視聴覚室前フロアー

図書館講演会

と き：18日（日）午後2時から午後4時
ところ： 図書館1階・視聴覚室

テーマ：三郷町の自然災害

講 師：菅野 耕三さん（大阪教育大学名誉教授）



災害関連図書の展示

と き：6日（火）～19日（月）午前9時30分から午後7時
ところ：図書館2階・開架室内（日曜は午後5時）

子ども読書講演会

と き：23日（金）午前10時30分から正午
ところ： 図書館地下1階・会議室1

テーマ：子どもの育ちと絵本の世界

講 師：脇谷 邦子さん（同志社大学講師・元大阪府立中央図書館司書）



3月の行事予定

☆ おはなし会 （おはなしルーム）

4日・11日・18日・25日（毎週日曜日）

▽小さい子ども向けのおはなし—午前10時30分～10時50分

▽大きい子ども向けのおはなし—午前11時～11時30分

★ 東日本大震災で被災した図書館の写真展

と き：16日（金）～19日（月）午前9時30分から午後5時

ところ：図書館1階・視聴覚室前フロア—

☆ 図書館講演会

と き：18日（日）午後2時から午後4時

ところ：図書館1階・視聴覚室

テーマ：三郷町の自然災害

講 師：菅野 耕三さん（大阪教育大学名誉教授）

★ ブックスタート

と き：13日（火）午後2時より

ところ：保健センター

☆ 子ども読書講演会

と き：23日（金）午前10時30分から正午

ところ：図書館地下1階・会議室1

テーマ：子どもの育ちと絵本の世界

講 師：脇谷 邦子さん（同志社大学講師・元大阪府立中央図書館司書）

★ 土曜の午後のおはなし会

と き：24日（土）午後2時より

ところ：おはなしルーム

★ ゆりかごおはなし会

と き：27日（火）午前10時30分より

ところ：おはなしルーム

★ 上映会（視聴覚室）土曜日・午後2時開演（1時30分開場）

3日（土）「男はつらいよ 14 寅次郎子守唄」（1974年）104分

監督：山田 洋次 主演：渥美 清、十朱 幸代

10日（土）「フラガール」（2006年）120分

監督：李 相日 主演：松雪 泰子、蒼井 優

17日（土）「カッコーの巣の上で」（1975年）134分

監督：ミロス・フォアマン 主演：ジャック・ニコルソン

24日（土）「懐しのブルース」（1948年）75分

監督：佐々木 康 主演：高峰 三枝子、上原 謙

31日（土）「遥かなる山の呼び声」（1980年）124分

監督：山田 洋次 主演：高倉 健

☆ 生涯学習室開室のお知らせ

と き：毎週 土・日曜日 と、3月24日（土）～4月6日（金）（休館日を除く）

午前9時30分～閉館30分前まで